

- 六、共済組合と労働組合化すること。
- 七、飲水部組織部は所屬組合の組織運動を全国的に統一するために、教員と作派し地方評議会別にナルガナイザーの講習会を随時開催すること。
- 八、産業別協議会を充実に、産業別に統一ある活動せしめ、協議会に産業別オムルガナイザーを置かしめること。
- 九、全国的に工場分佈状態を調査し重要地域には特別組織委員会を設けて活動せしめること。

木崎その他の小作争議に関する声明書

最近農村に頻発する小作争議は、地主の反動的攻勢と、官憲との完全な結託によつて、その闘争態と深刻を極めてある。

小作農民が地主の不当なる搾取に対抗する為には小作料減額を要求し、生存権の確立を期するは当然の要求である。然るに貪婪なる地主は、あくまでも搾取者としての地位を維持せんが為には、この当然なる生存権の要求を許さず、一切の力を動員して之を壓伏しようとしてある。

即ち最近小作争議の著しき傾向は、地主側の極度に反動的攻勢にして、彼等は地主協会その他の階級的団結を作り、都市資本家、政党等と提携をとり、官憲の力を藉り、反動団体を組織して組織的に農民組合の破壊を圖り、小作農民の此々に小作料減額要求に対しては、直ちに小作地主連立を主張し、地主偏重の現行制度は此の不当なる処置を肯定し、空虛農民を組織の道に導ひやうとする。

昨年香川県の高松事件、全蔵寺事件は各々三十余名の犠牲者を齎して、最高二年半の徒刑を要求され、佐賀県三養基郡の小作争議又三十余名の刑事被告を出して最高十年の懲役を要求された。

更に本年に入りて、京都府美豆村、佐山村の争議に於て、農民の耕作権